



2019年12月20日

富国生命保険相互会社

「北海道内7空港特定運営事業等」に対するプロジェクトファイナンスへの参画について

富国生命保険相互会社（社長 米山好映、以下「富国生命」）は、北海道内7空港（新千歳空港、稚内空港、釧路空港、函館空港、旭川空港、帯広空港、女満別空港）の運営事業を担う北海道エアポート株式会社に対する総額3,651億円の協調融資^{※1}に参画することを決定しました。

本件は、国、旭川市、帯広市および北海道が管理する空港のコンセッション^{※2}に対するプロジェクトファイナンスであり、株式会社みずほ銀行及び株式会社三井住友銀行が主幹事行として組成を行ったものです。今般のコンセッションにより、民間事業者の知見を活かした道内7空港全体での一体的・機動的な経営、ひいては北海道地方のさらなる振興・発展が期待されています。

【事業概要】

事業名	北海道内7空港特定運営事業等	
事業者	北海道エアポート株式会社	
出資者	北海道空港株式会社、三菱地所株式会社、東急株式会社、株式会社日本政策投資銀行、株式会社北洋銀行、株式会社北海道銀行、北海道電力株式会社、株式会社サンケイビル、日本航空株式会社、ANAホールディングス株式会社、三井不動産株式会社、三菱商事株式会社、岩田地崎建設株式会社、株式会社道新サービスセンター、株式会社電通、大成コンセッション株式会社、損害保険ジャパン日本興亜株式会社	
事業内容	北海道内7空港の空港施設、ターミナルビル等の一体運営	
事業期間	2049年10月30日まで（30年間）	
本件事業のスケジュール	2019年10月31日	実施契約締結、運営権設定・運営指定
	2019年12月19日	融資関連契約調印日
	2020年1月15日	ビル施設等事業開始予定日（7空港）
	2020年6月1日	新千歳空港運営事業開始予定日
	2020年10月1日	旭川空港運営事業開始予定日
	2021年3月1日	稚内空港、釧路空港、函館空港、帯広空港、女満別空港運営事業開始予定日
	2049年10月30日	事業終了予定日（運営権設定日から30年後）

本プロジェクトへの融資は、北海道地方を代表する基幹インフラである新千歳空港をはじめとした道内7空港の機能のさらなる強化・発展に資することを目指しております。

富国生命では「社会への貢献」を経営理念のひとつに掲げており、企業の社会的責任（CSR）を果たすため、生命保険事業の高い公共性を踏まえ、本業である生命保険事業の健全な運営に努めると同時に、よりよい社会づくりに貢献するべく、同様のESG^{※3}投融資に積極的に取り組んでまいります。

※1 協調融資には、主幹事行を含め合計46の金融機関が参加

※2 利用料金の徴収を行う公共施設について、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する方式

※3 環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）

以 上